特定非営利活動法人 日本トレーニング指導者協会
トレーニング指導者養成講習会 2016 年度開催要項

1. 申請条件

(1) 日本トレーニング指導者協会の有効な個人正会員であること
※申請書類の送付日から養成講習会最終日まで有効であることが必要です。

(2) 学歴及び経歴
下記 a～f のいずれかの事項に該当すること。

a. 4 年制大学卒業者（卒業見込みを含む）
b. 短期大学及び専門学校（専修学校専門課程 2 年制以上）卒業者（卒業見込みを含む）
c. 国もしくは都道府県が設置した職業能力開発短期大学校もしくは職業能力開発大学校の専門課程、又は職業能力開発総合大学校の特定専門課程を修了した者（修了見込みを含む）
d. 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など各省大学校を修了した者（修了見込みを含む）
e. 高等学校を卒業し、3 年以上の運動指導に従事した経験のある者
※a～d のいずれも卒業・修了（または見込み）を証明する書類が必要です
※e に該当する方は、運動指導歴（本協会指定様式）の提出が必要です
f. 2016 年度奨学生に選定された者

注1) 下記の資格を現在有する方、または過去に取得した経歴がある方は、養成講習会（一般科目と専門科目）の受講と自己学習課題の提出が免除され、認定試験（養成講習会対象）を受験することができます。
※現在有する方は、認定試験受験の申請時に資格が有効であることが必要
※過去に有していた方は、3 年以上のトレーニング指導歴が必要

- 健康運動指導士
- 日本体育協会公認スポーツプログラマー（種類不問・フィットネストレーナー含む）
- NSCA 認定 CPT（Certified Personal Trainer）
- NSCA 認定 CSCS(Certified Strength and Conditioning Specialist)

注2) 下記の資格を過去に取得した経歴がある方は、養成講習会（一般科目と専門科目）の受講と自己学習課題の提出が免除され、認定試験（養成講習会対象）を受験することができます。

- JATI-ATI（トレーニング指導者）
- JATI-AATI（上級トレーニング指導者）

注3) 下記の資格を現在有する方は、養成講習会（一般科目のみ）の受講と自己学習課題（一般科目のみ）の提出が免除されます。 ※養成講習会受講の申請時に資格が有効であることが必要

ⅰ)
・健康運動実践指導者
・日本体育協会公認アスレティックトレーナー
・NATA 認定 A.T.C（Athletic Trainer Certified）
・理学療法士、作業療法士、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師、柔道整復師

ⅱ)
・日本体育協会公認上級指導員、コーチ、上級コーチ、教師、上級教師、スポーツドクター
・日本フィットネス協会認定 A.D.I（エアロビックダンス・エクササイズ・インストラクター）、

A.D.I エグザミナー、A.D.D.（エアロビックダンス・エクササイズ・ディレクター）
・ACSM（American College of Sports Medicine）認定エクササイズフィジオロジスト
（旧：ヘルスフィットネススペシャリスト）

注4） 注 1）と注 2）の対象者は 2016 年度に限り、日本トレーニング指導者協会設立 10 周年記念事業トレーニング指導者特別認定制度に基づき、特別認定講習会を受講しワークノートを完成させることで認定試験の受験が免除される方法を選択することも可能です。

注5） 注 3）でｉ）の資格を有する者は、2016 年度に限り、日本トレーニング指導者協会設立 10 周年記念事業トレーニング指導者特別認定制度に基づき、2016 年度養成講習会（専門科目）を聴講した上で、特別認定講習会を受講しワークノートを完成させることで認定試験の受験が免除される方法を選択することも可能です。

※注 4）、注 5）については、日本トレーニング指導者協会設立 10 周年記念事業トレーニング指導者特別認定制度の実施要項をご確認ください。

2. 養成講習会カリキュラム

認定試験を受験するためには、下記の一般科目と専門科目の全ての科目を受講後、後日指定された期日までに自己学習課題（ワークノート）を提出し、受理されることが必要です。

【一般科目】下記の 8 領域（合計 15.5 時間）
体力学総論、機能解剖、バイオメカニクス、運動生理学、運動と栄養、運動と心理、運動と医学、運動指導の科学
【専門科目】下記の 5 領域（合計 15.5 時間）
トレーニング指導者論、各種トレーニング法の理論とプログラム、各種トレーニング法の実際、トレーニング効果の測定と評価、トレーニングの運営と情報活用

3. 定員

一般科目 100 名　専門科目 100 名

4. 受講料

- 一般科目 54,000 円（50,000 円＋税）
  ※テキスト（理論編改訂版）、ワークノート（一般科目改訂版書籍型） は提供されます。
- 専門科目 59,400 円（55,000 円＋税）
  ※テキスト（実践編改訂版）、ワークノート（専門科目改訂版書籍型）、模擬問題集改訂版 は提供されます。

※養成講習会のテキストとして、一般科目では『トレーニング指導者テキスト理論編 改訂版』、専門科目では『トレーニング指導者テキスト実践編 改訂版』（ともに大修館書店）を使用します。

5. 申請から受講までの流れ

(1) 申請書類の送付
入会手続き完了後、以下の申請に必要な書類 ①～② を「特定記録郵便」にて募集期間内に郵送してください。
①養成講習会・認定試験申込書（本協会指定様式）
②下記いずれかの該当する書類
a. 四年制大学卒業証明書（卒業証書の写し）、または卒業見込み証明書
b. 短期大学及び専門学校卒業証明書（卒業証書の写し）、または卒業見込み証明書
c. 職業能力開発短期大学校・職業能力開発大学校の専門課程修了証明書または修了

見込み証明書、あるいは職業能力開発総合大学校の特定専門課程修了証明書または修了見込み証明書
d.防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など各省大学校の修了証明書または修了見込み証明書
e. 高等学校卒業証明書(卒業証書の写し)、運動指導歴（本協会指定様式)

※申請条件(2)-f に該当する方は①のみ郵送してください。
※申請条件の 注 3)の免除措置をご希望の方は、①・②の書類及び資格を証明する書類の写しを添付してください。

送付先	〒106-0041 東京都港区麻布台３－５－５－907 特定非営利活動法人日本トレーニング指導者協会　資格認定委員会

(2) 募集期間
2016 年 4 月 11 日(月)～2016 年 7 月 15 日(金) 必着

(3) 受講者の審査と通知
申請書類を審査の上、申請条件が確認でき次第、受講料の支払いに関する案内を送付します。受講料の入金が確認できましたら、受講票と教材を発送します。

6. 認定試験

養成講習会の所定の科目を全て受講し、指定された期日までに自己学習課題(ワークノート)の提出が認められた方は、認定試験(一般科目・専門科目)を受験することができます。

7. 日程及び会場

(1) 養成講習会・ワークノート提出期限
・ 養成講習会日程 (※時間は変更の場合がございます)
◆一般科目
会場:東京セミナー学院(東京都豊島区西池袋 5-4-6)
8 月 6 日(土) 9:30 ～ 19:30(予定)
8 月 7 日(日) 9:30 ～ 19:30(予定)
◆専門科目
会場:日本赤十字看護大学(東京都渋谷区広尾 4-1-3)
8 月 20 日(土) 9:30 ～ 19:30(予定)
8 月 21 日(日) 9:30 ～ 18:00(予定)

・ ワークノート提出期限
一般科目・専門科目ともに 9 月 12 日(月)必着

※ 上記の提出期限は 2016 年第 1 回認定試験(10 月 30 日実施)を受験するための期限です。提出が認められない場合には、養成講習会の受講が修了している場合にも認定試験の受験資格が得られません。
※ ワークノートはすべての設問への解答(記入)が必要です

(2) 認定試験(養成講習会対象) ※詳細は認定試験の開催要項をご確認ください
第 1 回認定試験　2016 年 10 月 30 日(日)　スタンダード会議室(東京都港区東五反田 2-3-5)
第 2 回認定試験　2017 年 3 月 26 日(日)　東京セミナー学院(東京都豊島区西池袋 5-4-6)

8. その他

・養成講習会の申請、受講に際して、虚偽または不正等が発覚した場合には、受講及び受験の中止や、認定試験の合格を取り消します。なお、その場合の受講料・受験料等の返金は行いません。

・免除科目の受講をご希望の場合、JATI ホームページにて本養成講習会の特別聴講制度（定員あり）のお申し込みが可能です。

9. 問い合わせ先

特定非営利活動法人　日本トレーニング指導者協会
〒106-0041　東京都港区麻布台３－５－５－907
電話：03-6277-7712　fax：03-6277-7713　e-mail：info@jati.jp

以上